



発達段階を大切にしたい学びを

保護者をはじめ、小学校新1年生を担当する先生方の中には、こんな不安や心配事も多いのではないのでしょうか。



入学したばかりで実態が分からない。
プリントも、ひらがなを書くようなものばかりで
大丈夫かな…。

ひらがなの読み書きがまだ定着できていない
場合はどうするの？
授業についていけるか心配です…。



読み書きすることについて、それらを獲得するまでには発達の段階があります。
スモールステップで成功体験を積み重ねることができるよう、生活年齢だけでなく、発達
段階に応じた学習も進めていきましょう。

ポイント

「読む・書く」の学習前に大切にしたいこと

- 目と手を協応させる力
- 視覚的な情報を細部まで正確に捉える力
- 音と文字(助詞)との関係や、ルールの習得 …など

読み書きには「見る力」も大切です。

縦線は上から下、横線は左から右、丸は右回りなど、基本となる動作を
獲得できるよう、「迷路」や「運筆」を取り入れてみてください。

また、「間違い探し」「点つなぎ」も効果的な活動です。

授業の中だけでなく、日常生活の中で、ビジョントレーニングを取り入
れてみませんか？



み~つけた!
こんなところに構造化!

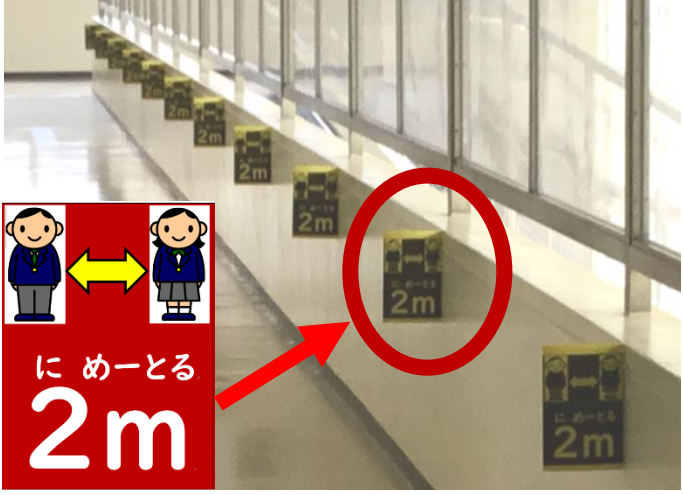


郵便局やスーパーマーケットなど、私たちの身近な場所に多く見られるようになりました。立ち位置だけでなく、進行方向や前後の人と一定の距離を保つことができるよう、矢印や枠で分かりやすく示されています。

学校においても、児童生徒が自ら気づき、行動できるよう工夫することが大切です。本校では、人との距離感を視覚的に捉えるための工夫をしています。



児童生徒のために廊下に2m間隔で掲示物を貼る教職員☆



広島県立呉特別支援学校

担当者:専任教育相談主任(特別支援教育コーディネーター) 平川 真衣

住所:呉市焼山北三丁目 22-1

TEL:(0823) 33-0300 FAX:(0823) 33-0308

